



令和7年度9月号
杉並区立高井戸小学校
校長 伊勢 明子

絆をつなぐ

校長 伊勢 明子

来月10月には、いよいよ創立150周年記念行事や高井戸地域とコラボした取組を行います。また、11月1日（土）には、創立150周年記念運動会も予定されています。学校内の取組状況については、学校だよりやホームページ（HP）を通じてお知らせしてきました。

今回は、杉並区立高井戸小学校創立周年記念事業実行委員会（以下「実行委員会」）の活動についてお伝えします。実行委員会は、半年にわたる準備段階を経て、昨年11月29日に発足しました。学校運営協議会（CS）、（元）PTA会長・担当者、関係各町会の代表の方々、140周年時関係者で構成され、月に1回程度委員会を開き、創立150周年記念事業にまつわる以下の案件について、協議を重ね、運営してまいりました。

- ・記念撮影（航空写真、全校・学級写真）
- ・記念誌、副読本制作
- ・記念寄贈品、祝い品
(高性能プロジェクター、時計、お祝い品等)
- ・児童発案企画の実現、記念集会
- ・記念式典、児童パフォーマンス
- ・記念展覧会開催
- ・記念資料館の整備（東棟2階）
- ・HP150周年サイトでの情報提供
- ・地域での150周年特別授業の実施
- ・上記を支える協賛金募集活動 等々

実行委員会で一番大切にしてきたものは、子どもたちの企画を自分たちで実現させるという価値でした。航空写真の図案、キャラクター、11のプロジェクト、周年記念展覧会作品などです。夢や希望をもち、みんなで努力、協力すれば必ず叶うということを実体験しています。自信をもち、未来をたくましく切り拓いていく子どもたちを育てる趣旨にPTAをはじめ、多くの人が賛同し、協力をしてくれています。

協賛金募集は、記念事業の運営やこれらの児童の活動を支えています。現在、保護者の方々、各町会の方々、卒業生（保護者）の方々、地域事業者の方々、旧職員の方々から多くの協賛金が寄せられています。夏休みの暑い日、杖をついた92歳の男性が校長室に協賛金を届けに来てくれました。ご自身もお子様も高井戸小にお世話になったと話されました。お話を伺い本校を思うお気持ちに胸が熱くなりました。150周年を通して、地域の人が学校に心を寄せ、大切な絆を再確認し、子どもたちの未来につないでいきます。そんな150周年を創っていただいている方々全てに感謝申し上げます。有難うございます。来月もよろしくお願ひいたします。これからも150周年記念行事進行の詳細については、別紙にてご連絡いたします。

9月の生活目標 『 くつばこ、1mmのきせきを意識して！ 』

生活指導部 灰崎 純子

今年は猛暑が続いた夏休みになりましたが、充実した時間を過ごしたことだと思います。

さて、2学期が始まり、友達と再会する喜びと新たな期待に胸を膨らませて、笑顔いっぱいの元気な子どもたちが戻ってきました。安全に、楽しく学校生活を送るためにも、学校のきまりを再度確認し、落ち着いた生活を送ることができます。そのための第一歩として、今月は靴の整頓を心掛けることを目標にします。ご家庭でも余裕をもって送り出してください、一日のスタートが気持ちよく切れるよう、ご協力をお願いします。

